

要求実現の力をもつ  
労働組合をめざし  
全国で組織建設と  
拡大をすすめよう!



発行所  
**JMITU**  
(日本金属製造情報通信労働組合)  
〒114-0023 東京都北区滝野川  
3-3-1 ユニオンコーポ3階  
電話 (03) 5961-5601~2  
FAX (03) 5961-5603  
※組織外、無断転載禁止

# 参院選で「アベ暴走政治を変える」

## 職場で政治を語り合い、すべての組合員・家族が選挙に行こう

野党共闘と市民の力で、憲法・くらし・雇用破壊のアベ暴走政治にストップをかけ、平和と民主主義、くらしと雇用をまもる政治にチェンジ! 歴史的分岐となる参院選が22日公示(7月10日投票)されました。国政選挙で戦後初めて共産党を含む野党と市民が共同してたたかう選挙。JMITUは、戦争法廃止、消費税増税中止、残業代ゼロ法廃案、派遣法抜本改正など、参院選で要求を前進させるために、職場で大いに政治と選挙を語り合い、すべての組合員が家族や友人にも声をかけ、選挙に行こうとよびかけています。



「みんなのための政治を、いま」と野党党首と市民が合同街宣(19日 有楽町駅前、写真上)

## 政治を変え、くらしと雇用を守ろう

### 通信産業本部 NTT前で500部配布

「憲法9条も、雇用と働き方も別れ道。野党と市民の共同が前進している今回の参院選で、安倍政権の暴走にストップを」——。16日朝、通信産業本部は大手町にあるNTTコミュニケーション前で、「選挙で政治を変え、くらしと雇用をまもろう」と出勤する労働者に声をかけ、「全労連新聞」号外を配布。「いつも機関紙やビラを配布しているところ」とあって、500部が手渡されました。



「選挙で政治を変えよう」(6月16日・大手町NTT前)

# 戦争法廃止2000万署名 現在 **12,708 筆**

## 6月末へ、すべての支部・組合員の運動に広げよう

5月3日の憲法集会で1200万筆突破が発表された戦争法廃止2000万人署名。その後も全国でとりくみがすすめられています。全労連など憲法共同センターだけでも1010万筆を集約(6月21日現在)。JMITUでは5月以降1800筆が集められ、12,708筆となっています。しかし、署名にとりくんでいる支部・分会はまだ全体の5割。「すべての支部・分会のとりくみにしよう」とよびかけています。

### 仮設住宅を訪ね248筆

—原発被害者の不安も聞きながら 福島地域支部

福島地域支部は、少ない組合員でいかに2000万人署名をひろげるかの議論のなかで、何度も支援で訪問してきた原発被害者の仮設住宅を訪問してみようということになりました。

政府と東電が、避難生活者への賠償・支援打ち切り方針を示しているなか、仮設への入居者は最高時の半数程度で、多くが高齢者世帯です。さまざまな不安など伺いながらの署名行動でした。

訪問では、シベリア抑留を経験したという97歳の方と話をすることができ、当時の悲惨な体験を聞かせてもらいました。支部の署名目標は100筆でしたが、仮設を4回訪問し、248筆を集めることができました。



仮設住宅を訪問し署名を訴える (福島)

#### 16年夏季一時金 主な回答 (6月22日現在)

通信産業本部 (平均)	春	736,500 (2.45)
レオン自動機 (栃木)	①	1,011,955 (3.20)
リガク (東京西部)	③	1,000,000 (2.94)
村松フルーツ (埼玉)	①	923,644 (2.64)
関西エンジニア (兵庫)	春	920,000 (2.55)
田中科学 (東京東部)	①	908,750 (2.50)
日本IBM (東京南部)	①	893,772 (2.01)
三英社 (東京南部)	①	840,000 (3.26)
カシフジ (京滋)	春	820,000 (2.83)
ニッタン (東京西部)	①	800,000 (2.61)
東京セキスイ (埼玉)	②	791,500 (2.36)
小坂研究所 (東京東部)	③	790,000 (2.75)
日立建機ティエラ (大阪)	春	775,500 (2.90)
文化シャッター (東京他)	春	772,447 (2.80)
日酸TANAKA (長野)	②	760,228 (2.70)
東京測器研究所 (東京南部)	①	756,200 (2.70)
日本トムソン (兵庫)	春	755,600 (2.35)
川本製作所 (愛知)	春	754,000 (2.50)

### 16夏季一時金 回答140支部分会 組合員平均 **61万円**(2.16カ月)

2016年夏季一時金の回答状況は6月22日現在、140支部分会が回答を引き出し、組合員平均で61万253円(2.16カ月)、支部平均で57万580円(1.93カ月)となっています。いずれも昨年同時期を約2万円上回り奮闘しています。

家計簿やくらしのチェックリスト、一言メッセージなど、生活実態を土台にした要求と職場からの切実な声をつきつけて奮闘した16春闘でのがんばりが夏季一時金の回答にも反映しています。

大勢は妥結・集約方向ですが、なお回答上積み、回答引き出しへ、産別団交などつよめています。

**参院選** 投票日7月10日(日)  
**東京都知事選** 告示7月14日(木)  
投票日7月31日(日)

「金属労働新聞」(メールニュース版)は、毎月25日付での発行です。通常号とともに職場のたたかいや経験を、随時発信していきます。支部執行委員はじめ、職場のみなさんに届けてください。